

選考を終えて (表彰委員より)

委員長

名古屋工業大学名誉教授

山本 幸司 やまもと こうし

顕彰をお受けになった5団体の関係各位に敬意を表します。今回ご応募頂いた団体の多くではメンバー構成や活動内容がますます多様化しておられることが特徴といえます。今後とも地域のまちづくり、環境保全、減災対策等のために精進下さいますようお願い致します。

副委員長

三重大学名誉教授

渡邊 悌爾 わたなべ ていじ

今回評価を受けた団体や学校は、いずれも地域の環境を自ら保全、改善しようという高い「環境マインド」に基づく自主的な活動である。地域コミュニティの維持発展に資する環境活動が世代を越えて一層活発に展開されることを期待したい。

委員

駿府静岡歴史楽会事務局代表

竹内 礼子 たけうち れいこ

活動を継続していくのは並大抵のことではないと思う。しかし、長い活動歴を持ついくつかの団体にお話を聞いたところ、それぞれに工夫があった。また参加者から新しい目標や喜びをもらうのが力になると言っていた。



委員

名古屋大学大学院環境学研究所助教

高取 千佳 たかとり ちか

この度、応募して頂いた各団体とも、環境教育・防災意識向上や、資源の発掘・活用による地域活性化など、時流を捉えたテーマに意欲的に取り組まれていらっしゃいました。多様な世代・立場の方が一堂に会し、思いやアイデアを実現されていく姿に、感銘を受けました。今後も、中部の未来を拓く創造力・想像力の益々のご発展・深化を祈念しております。

委員

中日新聞社事業局長

澤田 敬介 さわた けいすけ

今回応募された各団体の多くから、地元の伝統や絆、景観、自然環境を守り、若い世代に受け継いでいこうという強い意志と熱意を感じ取りました。地道な取り組みから未来へ、各活動のさらなる発展を期待しています。

委員

(一社)中部経済連合会常務理事

栗原 大介 くりはら だいすけ

今回は、地域の未来を担う若い世代への教育を通じた取り組みをはじめ、多世代や地域の企業との連携、自然環境を対象とした地域づくりなどの取組が印象的でした。今後とも継続的な活動により、さらなる地域貢献に寄与されることを期待しています。

委員

中部地方整備局企画部長

岩田 美幸 いわた よしゆき

応募頂いた活動では、地域の課題と向き合い多様な主体による地域づくりや環境教育などで協働された取組が数多く見受けられ、地域の担い手の熱意と地域交流の広がりなどを拝見し中部の未来を育む力を心強く感じました。今後も皆様のご活躍と更なる深化を期待します。

中部の未来創造大賞推進協議会

国土交通省中部地方整備局

長野県

岐阜県

静岡県

愛知県

三重県

静岡市

浜松市

名古屋市

中日本高速道路株式会社 名古屋支社

名古屋高速道路公社

独立行政法人
水資源機構 中部支社

地方共同法人
日本下水道事業団 東海総合事務所

独立行政法人
都市再生機構 中部支社

公益社団法人
土木学会 中部支部

一般社団法人
中部地域づくり協会

一般社団法人
日本建設業連合会 中部支部

一般社団法人
建設コンサルタンツ協会 中部支部

一般社団法人
長野県建設業協会

一般社団法人
岐阜県建設業協会

一般社団法人
静岡県建設業協会

一般社団法人
愛知県建設業協会

一般社団法人
三重県建設業協会

株式会社中日新聞社

後援 / 一般社団法人
中部経済連合会